

## 地域・社会とのかかわり

荒川化学グループは学術、文化、地域貢献などさまざまな活動を通じ、地域とともに歩む、信頼される企業を目指します。

### ●「日本荒川化学奨学金」を梧州の学生に授与

2009年7月8日、梧州学院への『日本荒川化学奨学金』第2回授与式が行われました。石部相談役はスピーチの中で当社の事業とロジンとの関わり、そして、ロジンが取り持つ縁で始まった当社の中国事業と梧州市との相互協力の歴史を、ロジン事業の伝道師として熱く語りました。今回は新しい趣向としてマツタロウ・ファイルに入れた奨学金証書を一人ひとりに手渡しました。



奨学生一人ひとりと握手し奨学金証書を手渡し

### ●中国建国60周年記念記事に当社の中国事業が紹介されました

2009年10月1日、中華人民共和国建国60周年にあたる「国慶節」(建国記念日)に、中国のロジン情報専門サイトの「ロジンネット」(松香網)は特集記事「中国ロジン業界の歩み」を組みました。この記事に、荒川化学が当時の梧州松脂廠向けに技術輸出したプラントの契約調印式等の写真(1979年撮影)が掲載され、中国の改革開放政策が始まった時期に中国のロジン業界に進出したことが中国で高く評価されていることがうかがえます。



ロジンネットに掲載された調印式の写真

### ●台湾の台風被害に義援金を寄付

2009年8月7日からの台風8号の接近に伴い、台湾中南部では強風と豪雨に見舞われ、知本温泉区では6階建てホテルが倒壊して急な濁流にのみ込まれるなど、この50年間で最も深刻な被害となりました。台北市日本工商会は地域社会の一員として、いち早く被災地復興のための義援金活動を行いました。荒川化学も日本工商会を通じ、新台幣9万元(日本円約25万円)を寄付しました。



倒壊したホテル

### ●研究所の緑化活動

2009年6月中旬より荒川化学の研究所(大阪市)では、屋上と壁面の緑化に取り組んでいます。緑化は屋上から開始し、7月末には西側壁面の一部に専用ネットも取り付け、9月末には花を咲かせることができました。緑化を通じて周辺の景観を美しく、当社の環境意識を近隣の住民にア

ピールするとともに、グリーンカーテンによる省エネ効果も期待しています。

### Voice



開発推進部  
濱村 智章

昨年6～9月までの4ヵ月間、ヒートアイランド現象の防止策として、また、所員の福利厚生の一環として取り組みました。花を咲かせるための害虫・病気防止は若干大変でしたが、開花時には写真をとる所員もいて苦労が報われたような気がしました。現在まだ試験段階ですが、屋上でのデータによるとプランターの日陰とコンクリート表面の温度差が20℃近くあり、ある程度の省エネ効果はあると思っています。

昨年6～9月までの4ヵ月間、ヒートアイランド現象の防止策として、また、所員の福利厚生の一環として取り組みました。花を咲かせるための害虫・病気防止は若干大変でしたが、開花時には写真をとる所員もいて苦

労が報われたような気がしました。現在まだ試験段階ですが、屋上でのデータによるとプランターの日陰とコンクリート表面の温度差が20℃近くあり、ある程度の省エネ効果はあると思っています。



南館西側の壁面緑化

### ●献血活動

2009年4月14日および12月2日に富士工場にて日本赤十字社主催の献血が行われ25名が参加しました。また、2009年8月12日には水島工場にて岡山県赤十字血液センターが主催する献血が行われました。さらに12月22日、大阪工場にて日本赤十字社主催の献血が行われ、大阪工場と研究所合わせて24名が参加しました。



富士工場での献血風景



水島工場での献血風景

### ●地域の美化・清掃活動

荒川化学の各事業所は、地域の清掃・美化活動に積極的に参加しています。



水島工場 2009年4月



ベルノックス 2009年5月



富士工場 2009年6月



小名浜工場 2009年10月



筑波研 2009年11月



大阪工場 2009年11月



高圧化学 2009年11月



本社 2009年11月